6月14日、

同委員会と地元

会では「将来を担う子供たち づくりを推進している同委員

地域の良さや誇れる歴史

の榎列史研究会のメンバー

古事記の内容を手作りの

を感じて、

地域を思う心を深

めてもらいたい」と話してい

生み神話散策マップおのころ」

34人が学校周辺の史跡を巡 をもとに、榎列小学校6年生

り、地域の歴史を学びました。

化委員会などが作成した「国在する榎列地区で、市の活性

正井良徳さんの説明を児童た

社」を歩いて散策。

「おのころ島神 案内役の

心に聞き入っていました。 ちはノートに記録しながら熱

▲おのころ島神社で正井さん(右)の説明に聞き入る榎列小学校の児童

地域の歴史を生かしたまち

古事記にまつわる史跡が点

在、いきいき百歳体操が行わ

市内の32箇所の会場では現

望する地域には、希望者の人

分たちで体操を行うことを希

この体操を普及しています。自

想を話しています。

きや痛みが減った」といっ 楽になった」、「歩いてもふら

などでPRや体操体験を行

市では、高齢者が集まる会

▲地域の人たちの交流の場ともなっています

やすくなり、歩行や階段の上 けることによって体を動か

を行っている地域もあります うにするなど独自の取り組み

参加者は「立ち上がるのが

▲全国シニアサッカー大

します

会に出場しました

り下りが楽になります

運動で筋力をつけることがで 行う筋力運動で、週1~2回の

ており、筋力運動だけでなく、

船木 ◆サッカー

茂浩さん

(松帆)

人たちが主体となって活動し

いきいき百歳体操は地域の

カラオケを使って声を出すよ

きるとされています。筋力をつ

首につけて、椅子に座ったまま調節できるおもりを手首、足

いきいき百歳体操

術支援を行ったりしています。たり、保健師等のスタッフが技りと体操のDVDを貸し出し

いるかを判断した上で、おも

ています。この体操は、重さが

きるかなどの条件を満たして 数や、体操を継続して実施で

圓地域包括支援センタ

44 · 3006

くはお問い合わせ下さい

体操体験等について、

詳

里深

瑞季さん(淡路高)

◆ウェイ

リフティング

有働乃里日さん(淡路高) 明治の (水路高)

古事記にまつわる学校周辺の史跡を散策

地域の歴史を生かしたまちづくりを推進

復活!淡路手延べそうめん祭り

淡路手延素麺組合

が開催されま 日」に合わせて、そうめん祭り んを P R しおで7月7日、「そうめんの 市特産の淡路手延べそうめ しようと道の駅うず



▲親子連れが淡路手延そうめんを食

ベ比ベ

が淡路手延素麺組合によってを機に、11年ぶりに同まつり約70年ぶりに復活させたこと 開かれました。 暑くなったこの日は淡路手 かつての銘柄「ちどり絲」を

絲」の4種類の食べ比べが行わ 「おのころ糸」、「御陵糸」、「淡 延べそうめんを代表する銘柄 うに食べていました やされたそうめんをおいしそ れ、訪れた多くの人が氷で冷 じ糸」と復活させた「ちどり また78人が参加した「ちど

> の男女と12歳以下の子 絲」の大

般

「もう一杯」などの声援のもと で食べていた参加者も最後に 大いに盛り上がりました。 は苦しそうな表情を浮かべて 間内で何杯食べられるかを競 つのグループに分かれ、制限時 いました。家族の「がんばれ!」 い合いました。始めは涼しい顔 ·供の3

▲八坂神社で鱧の奉納に向かう関係者

2000人が淡路島の旬の味八坂神社を討すた。 しれました。

に開催されました。 形浄瑠璃「京都公演」 300年を記念して、

が同時 淡路人

形浄瑠璃が行われました。郷土部や淡路人形座による人郷土部や淡路人形座による人郷土部や淡路人の産場が振る舞われた

灘の土生港で7日に「はも道

る「はも道中」が開催されま 京都の八坂神社に鱧を奉納す 知ってもらおうと7月8日

内を練り歩きました。神社で鱧た籠、関係者が列を成して境

行われ、8日には八坂神社で戎

中」の安全を祈願して出立式が

ハモ道中

さんの人形を先頭に鱧をのせ

また今年は、

古事記編纂1

特産の鱧を京都でPR

夏に旬を迎える特産の鱧を

500年の伝統をこれからも継承します 淡路三原高等学校郷土部

や記念公演が行われました。 日、三原公民館にて記念式典創部60周年を記念して6月24 18世紀には40以上あった人

の数は年々減少。淡路人形浄 形座も、時代の流れの中でそ

は公演後の挨拶で「長い歴史

同校郷土部の谷間千里さん

ながらも人々に福を授ける姿 に、会場から笑い声があが

を付けては酒を飲み、よろけ が同浄瑠璃のますますの発展 が同浄瑠璃のますますの発展 を祈るなどといろいろな理由 郷土部を創設しました。 徒や教員が集まり1952年、 保存・継承しようと同校の生 なかで、伝統ある同浄瑠璃を 瑠璃の存続が危ぶまれていた

淡路三原高校郷土部展

創部60周年記念

力強く話していました。

からも継承していきます」 を持つ淡路人形浄瑠璃をこれ







▲淡路三原高等学校郷土部の太夫 (上)、「増補大江山 戻り橋の段」での

渡辺綱に襲い掛かる鬼の場面(下)

パラリンピック出場

おめでとう

地域のみんなと、元気でいきいきとした生活

◆柔道

全国出場

ピックに男子100kg超級ンドンで行われるパラリン 正木 の日本代表選手として出 正木さんは9月1日にロ 健人さん(北阿万)





兵庫県保健衛生大会

極的に取り組んだ人たち 表彰されました。 保健衛生・環境美化に積

出場しました

▲全国高等学校ウエイトリフ

ティング競技選手権大会に

◆知事感謝状

櫻木

進さん (福良)

長澤 ◆保健衛生組織連合会長表彰 範市さん (福良)

亜美さん(淡路三原高)

玲那さん(淡路三原高)

桐原 **兵庫県社会教育委員** 洋一さん (福良)

功績により表彰されました。 社会教育の振興に努めた 元さん (福良)

場します

▲ビーチバレージャパン女子 ジュニア選手権大会に出

たあと、近くの「天の浮橋」紙芝居でわかりやすく紹介し ※9月末までの毎週日曜日、午前10時からボランティアガイドが無料で周辺史跡を案内して くれます。午前10時までに おのころ島神社 社務所前に集合してください。固分24・5320

で見入っていました。ち回りに観客らは固唾を呑んち回りに観客らは固唾を呑んなだませい。

ていました。また「増補大江

戻り橋の段」では、

美し

淡路三原高等学校郷土部創部60周年